



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第37号]

【発行元】 2025年4月発行
鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803 東成瀬村楯川字立石30-1
TEL: 0182-23-5185
FAX: 0182-23-5186 (担当: 鈴木)



WEBサイトはこちら
www.narusedam.jp

工事に関してご不明な点がありましたら、お気軽にお電話ください。

暖かい日が増え 雪解けが進んでいます



成瀬ダムのこれまでの動画をチェック！

工事概要

工事名 成瀬ダム堤体打設工事
発注者 国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所 秋田県雄勝郡東成瀬村楯川地内
水系 1級河川 雄物川水系成瀬川
地質 緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期 2018年5月9日～2026年12月11日
(3,138日、約103ヶ月)
ダムの目的 洪水調整 (F)・流量機能維持 (N)・農業用水の補給 (A)
水道用水の供給 (W)・発電 (P)

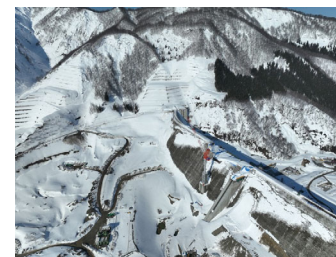
進捗度

2025年4月1日現在
堤体積
CSG 4,329,200m³ / 4,312,000m³ (100.4%)
CON 543,500m³ / 596,900m³ (91.1%)
堤高 113.0m / 114.5m (98.7%)
3月末現在の人数 計250人
(JV職員 49人・協力会社 201人)

工事 現況写真



成瀬ダムの施工技術を動画でチェック！



【堤体上流より 左岸】



【堤体上流より 右岸】

近況報告

2月12日、成瀬ダム工事調査安全協議会でゆるるんの屋根の雪下ろしボランティアを行いました。雪庇が大きくせり出し、膝上ほどの高さまで積もっていた雪を、総勢39名で1日かけて降ろしきることができました。

3月2日、同じくゆるるんで開催された岩井川地区のスポーツ・文化フェスティバルに吉田副所長(鹿島)、高野副所長(前田)、三浦副所長(竹中土木)の3名が参加いたしました。



【ゆるるんの雪下ろしの様子】
スノーダンプや小型の除雪機を屋根の上において作業を行いました。



【3月24日 感謝状授与式】
備前村長より雪下ろしボランティアに対する感謝状をいただきました。



【ユニカールを体験する3人】
岩井川地区のみなさんと一緒にユニカールを体験しました。

ご挨拶

4月より、当事務所の所長が 松本孝矢から 小倉精太(前統括副所長)へ交代となります。今回は、前所長・新所長の両名からご挨拶を申し上げます。

堤体打設JVの2代目所長の松本です。3年前の定礎式の前日より成瀬ダムに赴任しまして、2年前から奈須野初代所長より所長を引き継ぎ、工事全盛期を皆様と共に担当させて頂きました。特に去年はダム祭り、DXラボ10000人到達、CSG打設完了式など、節目の1年となりました。

工事は最盛期を過ぎましたが、メインイベントとなる2年後の試験湛水開始に向けて、記録にも記憶にも残る、そして未来につながる成瀬ダムを作ってまいります。

3年間お世話になりました。



2代目 所長
松本 孝矢 (鹿島建設)
出身地: 東京都(ルーツは近江)
趣味: 登山、旅行
座右の銘: 過去は変えられない
好きな食べ物: ラーメンが主食です



3代目 所長
小倉 精太 (鹿島建設)
出身地: 埼玉県
趣味: スノボ、ゴルフ、家庭菜園、ギター
座右の銘: 待てば海路の日和あり
好きな食べ物: 盛岡じゃじゃ麺

2022年9月から統括副所長として工事全般を担当しています。この春から3代目の所長として重責を担うこととなりました。2018年に着工した堤体工事も昨年でCSG打設が終了。今後、湛水開始を目指して、堤体頂上付近のコンクリート打設や橋梁・ダム下流の河道構造物構築、観測設備などのほか、数多くの別途工事の設備業者さんなどの調整を行いながら、いわゆる仕上げ工事を進めていく段階となります。地域の皆様の協力を頂きながら、最後まで「安全が第一」で工事を行い、皆さんの誇りとなるダムとして完成すべく頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。